主催：鹿児島日米協会・在福岡アメリカ領事館広報部　共催：鹿児島市立科学館

CLIMATE CHANGE AS SEEN FROM SPACE

【申込好評受付中】
申込者多数につき会場を、5階宇宙劇場（286名収容）に変更しました。

【特別講演会のごあんない】

～NASA科学者に聞く～
宇宙から見た地球の気候変動

●入場無料／日英逐次通訳つき●

■日　時：　2012年3月5日（月）　午後2時～4時

■会　場：　鹿児島市立科学館　5階 宇宙劇場
（鹿児島市鴨池2-31-18　電話：099-250-8511）

■講　師：　デビッド・クリスプ博士　（Dr. David Crisp）
米国航空宇宙局　CO2観測衛星ミッション研究代表者

■定　員：　286名（事前申込要／定員になり次第、受付終了）

NASA CO2観測衛星-2（2013年2月打ち上げ予定）

私たちが住む地球の将来を考えるとき、科学者だけではなく社会全体が温暖化防止や気候変動問題の解決に取り組んでいくことが不可欠です。そのための具体的な方策の1つは二酸化炭素を含む温室効果ガスの削減ですが、宇宙から観測した地球の健康状態はどうなのでしょうか？そこで鹿児島日米協会と在福岡アメリカ領事館では鹿児島市立科学館との共催で、米国航空宇宙局（NASA）の科学者で大気圏の二酸化炭素レベルを観測する衛星ミッションの研究代表者を務めるデビッド・クリスプ博士を招き、「宇宙から見た地球の気候変動」と題した特別講演会を開催します。

この講演会ではクリスプ博士に、NASAが地球の軌道上にある数々の衛星を駆使して気候変動の原因と影響をどのように調査しているのかや、衛星から送られてくるデータが示す地球の表面温度上昇や、氷床・氷河の融解、海面水位の上昇など、温室効果ガスによる気候変化への影響を中心にわかりやすく説明してもらいます。また、日本の温室効果ガス観測技術衛星「いぶき」(GOSAT)と米国のNASA CO2観測衛星による日米協力や今後の展望などについてもお話しいただきます。なお講演の後には質疑応答の時間も設けており、宇宙全般や宇宙探査、太陽系の惑星などについて会場の皆様からの質問に答えてもらいます。

多数の出席お申し込みをお待ちしております。【事前の出席申込が必要です（申込方法は下記ご参照ください）】

★出席ご希望の方は、ファックス出席申込用紙で在福岡アメリカ領事館広報部へお申込ください。電話（092-761-6661）やメール（FACprogram@state.gov）での申し込みも可能です。（担当：宮内）
★先着順申込受付です。（定員286名）　なお受講票は発行しませんのでお申し込み後は会場に直接お越しください。【お申し込み時すでに満席でご出席いただけない場合のみ、連絡を差し上げます。】

PUBLIC AFFAIRS SECTION, CONSULATE OF THE UNITED STATES OF AMERICA, FUKUOKA

《 ファックス出席申込用紙 》

申込み先： 在福岡アメリカ領事館広報部 担当：宮内 ファックス番号＝092－721－0109
メール（FACprogram@state.gov）、電話（092-761-6661）での申し込みもできます。（先着286名）

2012年3月5日（鹿児島）開催 『～NASA科学者に聞く～ 宇宙から見た地球の気候変動』

（1）出席者氏名（勤務先・学校名および役職）：

■氏名（よみがな） 勤務先・学校名および役職

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿（ ）

■氏名（よみがな） 勤務先・学校名および役職

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿（ ）

■氏名（よみがな） 勤務先・学校名および役職

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿（ ）

（2）連絡先電話およびファックス番号、電子メールアドレス：

電話＝（ ） － ファックス＝（ ） －

電子メールアドレス＝

（3）通信欄

【講師略歴】デビッド・クリスプ博士 米国航空宇宙局(NASA) 二酸化炭素観測衛星ミッション研究代表者

NASAのCO2観測衛星ミッション研究代表者を務めると同時に、カリフォルニア工科大学NASAジェット推進研究所の地球・宇宙科学部門の上席研究員として米国内外で活躍している。テキサスA＆M大学で理科系の学士号を取得後、1984年にプリンストン大学で地球流体力学の博士号を取得。その後は主に遠隔探査のための大気中の放射伝達計算モデルの開発や、金星、地球、火星の気候モデルの研究を行ってきた。ジェット推進研究所では、ハッブル宇宙望遠鏡広視野惑星カメラや金星、火星、海王星などに関するミッションに携わってきた。宇宙航空研究開発機構(JAXA)の温室効果ガス観測シンポジウムで講演するなど日本との協力にも関わっている。クリスプ博士が研究代表を務めるCO2観測衛星(OCO)はNASAのEarth System Science Pathfinder Projectのミッションの1つで、地球の大気中二酸化炭素とその時間変化の高精度全球観測を目的とする。最初のOCOは2009年2月に打ち上げられたが、衛星を所定の軌道に投入することができず打ち上げ失敗となった。OCO-2が2013年2月に打ち上げられる予定。

★会場案内図★

鹿児島市立科学館

鹿児島市鴨池2丁目31番18号
TEL ：099－250-8511

【ご注意】
会場は鹿児島市立科学館ですが、講演会の出席申込とお問合せ先は在福岡アメリカ領事館広報部です。